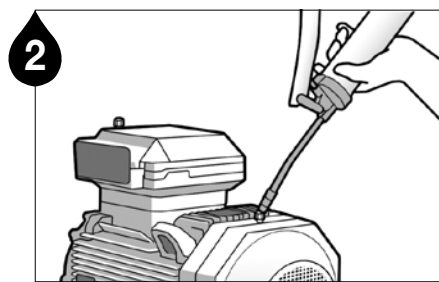
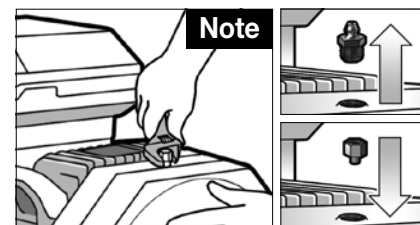


1 給油口の周りの汚れを取り除いてください。



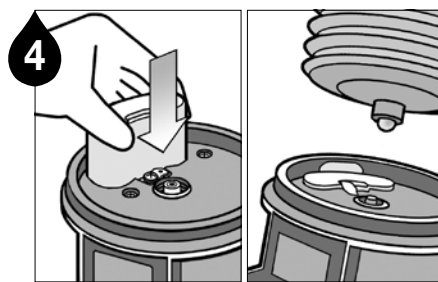
2 手動グリースガンで給油口からの経路に詰りが無いことを確認してください。**注1** 手動グリースガンで給油口の硬化したグリースを除去してください。**注2** 本体に充填されているグリースと同じか適合性のあるグリースを手動グリースガンに使用してください。



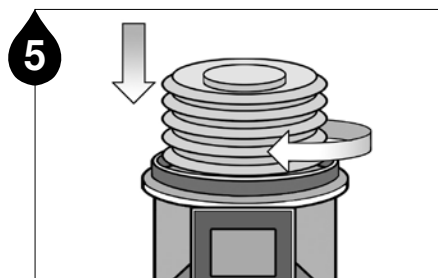
Note グリースニップルを取り外し、適切なアダプターを装着してください。



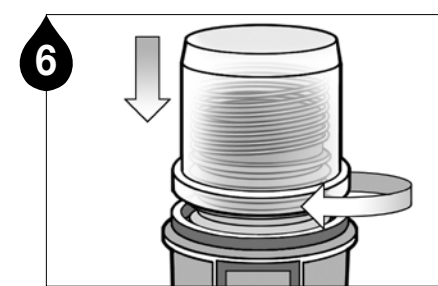
3 グリースポーチの容量とサービスパックの内容(バッテリーパック、グリースポーチ、ダストカバー)を確認してください。



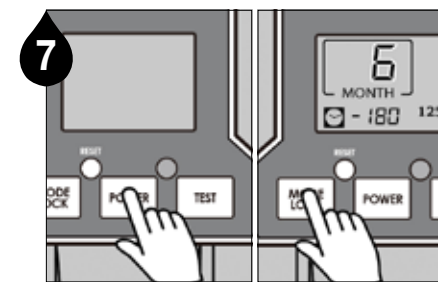
4 バッテリーパックを挿入してください。出口からグリースが少し出るまでグリースポーチを押してください。



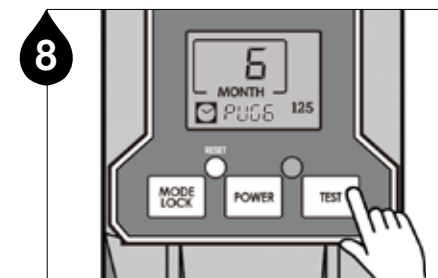
5 グリースポーチをゆっくりと時計方向に回しながらねじ込んでください。回し過ぎに注意してください。



6 ハウジングを本体に再装着し、時計方向にカチッと音がするまで回してください。



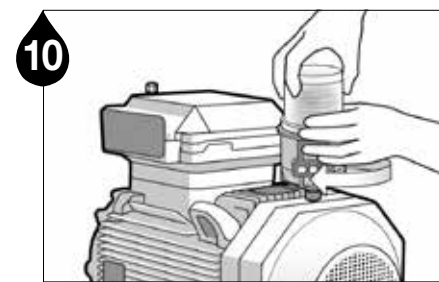
7 本体を起動させる為にPOWERボタンを2秒間長押ししてください。MODEボタンを押して、使用期間を設定してください。



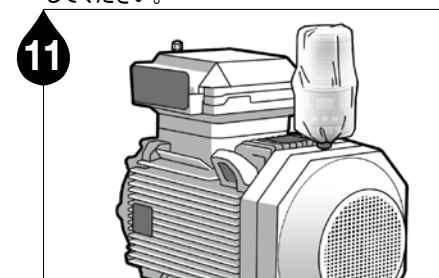
8 グリースニップルを取り外し、適切なアダプターを装着してください。



9 メンテナンスの効率化の為に、サービスパックに同封してあるラベルに装着日と使用期間満了日を記入し、本体に貼り付けてください。



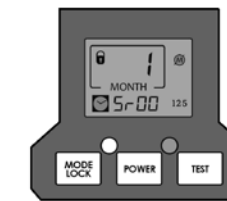
10 給油口にM型を装着してください。選択した使用期間が満了した時は、本体の部品をサービスパックの部品とステップ3～6に従って交換してください。



11 保護の為に、ダストカバーを本体にかぶせてください。

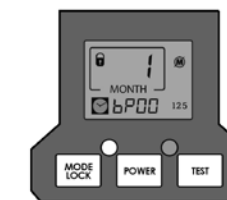
5r00 (センサー)

状態: モーターセンサー未検出による作動停止
予測される不具合: モーターセンサーの不具合
解決方法: 販売店にご相談ください



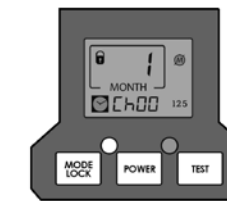
bP00 (背圧)

状態: 過剰背圧警告
予測される不具合: 配管内もしくは潤滑ポイントでのグリース硬化
解決方法: 手動グリースガンを用いて硬化したグリースを除去することで過剰な背圧を防止できます。可能であれば配管長を短くしてください。

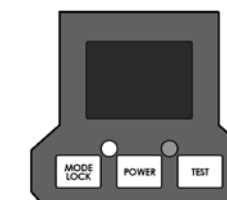


Ch00 (チェック)


状態: モーターが駆動しない
予測される不具合: 電気系統もしくは回路の機能不能
解決方法: 販売店にご相談ください

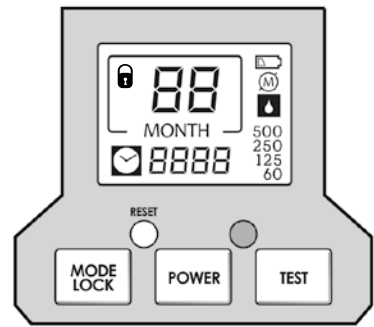


状態: LCD画面に表示がされない
予測される不具合: CPUもしくは回路の機能不良かバッテリーの不具合
解決方法: バッテリーパックを挿入し直すか、本体を再起動させる為にRESETボタンを押してください。問題が解決しない場合は販売店に相談ください









LCD画面の機能


MODE LOCK	使用期間設定 1～12ヶ月 自動ロックの解除 ()を2秒間長押しして解除
POWER	装置の電源のON/OFF ボタンを2秒間長押しして電源のON/OFFを切り替え
TEST	テストモード ON: 2秒間長押し OFF: ボタンを1度押す (テストモードは6サイクル駆動後に停止します)
RESET	不具合が発生したり、サービスパックを交換した際にリセットする





MODE LOCK + **TEST** バックライト ON/OFF
Modeボタンを押しながら
Testボタンを押す


LCD画面の表示


 6 MONTH	設定した使用月数
 - 180	使用設定期間が終了するまでの日数
	自動ロックモードの状態
60/125 250/500	グリースパックの容量
	バッテリーの電圧低下
	過剰な背圧の発生
	グリース切れ


 **Ch00** モーターの不具合によって、装置が駆動停止した日数


 **5r00** センサの不具合によって、装置が駆動停止した日数

 **bP00** 過剰な背圧によって、装置が駆動停止した日数

 **PUG6** テストモードの残吐出数

 **St03** 使用期間の満了後の日数

 バッテリーの電圧低下、過剰な背圧、グリース切れの場合に一定間隔で点滅し、異常が発生したことを表示

 通常稼働時のLEDの点滅

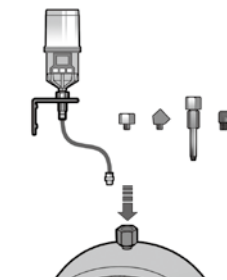
認証

FCC **CE** **IP65**

R-R-kLT-PulsarlubeM250

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

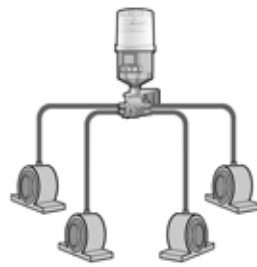
取付方法



シングルポイント装着

直付け若しくは、延長チューブを使用した遠隔装着

直付けが最も望ましいが、困難な場合には適切な継手を使用して遠隔設置をおこなってください。装置と給油口の距離は可能な限り短くしてください。チューブを使用した遠隔設置の場合は、装置に充填されているグリースと適合性のあるグリースを事前にチューブに充填してください。遠隔設置には、外径6mmのチューブを使用してください。



マルチポイント装着

進行型分配弁を使用したマルチポイント給油 (2～8ヵ所)

パルサーlub M型は、専用の分配弁を使えば、遠隔から複数箇所へ給脂することができます。本製品のご使用前に圧力計を使用して、吐出口から本体までの背圧を測定することを推奨します。背圧は30bar (435psi) 以下を維持してください。

⚠ 注意

- ▶ 分配弁の吐出口は閉じないでください
- ▶ 低温/高温環境下や背圧の高いアプリケーション、分配弁を使用したマルチポイント給油の場合等、特殊な使用条件下ではリチウムバッテリーを使用してください
- ▶ 遠隔装着の場合の最長距離は6mです

商品の保存可能期間と保証条件

商品の保存可能期間は生産日より1年間です。保証は、製造に起因する不具合にのみ限定され、商品の誤使用、不適切な使用に起因して発生した付随的な損傷については補償いたしません。保証期間は、納入日より1年間です。

PULSARLUBE

The World Leader of Automatic Lubrication

総輸入販売元

 **株式会社 シー・エス・シー**
COMMUNICATION SCIENCE CORPORATION

〒102-0075 東京都千代田区三番町 3番地 8 泉館三番町 4階
TEL: 03-5215-0117 / Fax: 03-5226-0427
www.pulsarlube.jp



PULSARLUBE

ユーザマニュアル

Pulsarlube **M**
パルサーlub **M**
(60ml/125ml/250ml/500ml)